学校番号	115

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編　「書道Ⅰ」　（教育出版）						
副教材等	高校硬筆の練習　（教育出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字の書は、楷書・行書を中心に、仮名の書は、平仮名から、漢字仮名交じりの書は、校歌から、基礎的な書表現の技能を学び、表現する喜びを体験しましょう。
・硬筆は、楷書を中心に美しい字形が身につくように、ボールペンを使用して毎時間授業のはじめに学習します。ゆっくり丁寧に書くことが大切です。
・展覧会に出かけ、たくさんの作品を鑑賞しましょう。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を身につける。書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身につけ表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・レポート ・ワークシート	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	書の世界へ	・作品鑑賞 ・書写から書道へ ・用具・用材の扱い方 ・高校に入学して、今の気持ちを表現する。	○			○	a:書写と書道の違いを理解し、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b:書写の基礎を踏まえ表現を工夫している。 c:用具・用材の扱い方を身につけ表現している。 d:さまざまな作品を鑑賞し、よさを味わっている。	・観察 ・提出作品
	漢字仮名交じりの書	・校歌を書く。 ・歌詞の内容を考えながら、表現する。 ・おおまかな全体構成を意識して書く。		○	○	○	a:校歌に関心を持ち表現をしている。 b:歌詞の内容にふさわしい表現の工夫をしている。 c:おおまかな全体構成を意識して効果的な表現をしている。 d:お互いの作品を鑑賞し、よさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品
	漢字の書	・漢字の成立・楷書の用筆をさまざまな古典から学ぶ。 ・孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘 ・牛蕨橛造像記・鄭羲下碑		○		○	a:同じ楷書でも表現の違いに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆を理解し、表現を工夫している。 c:筆の弾力を利用する用筆法を身につけ表現している。 d:代表的な楷書の古典を知り、そのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	生活の中の書	・うちわ作り　漢字1字創作 ・マーブリング	○	○	○		a:うちわ作りに関心を持ち意欲的に取り組もうとしている。 b:楷書の学習を生かして表現の工夫をしている。 c:自分の気持ちを表現する技術を身につけている。 d:お互いの作品を鑑賞しそのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品

二学期	篆書・篆刻	・篆書の用筆を泰山刻石から学ぶ。 ・姓名印を白文と朱文で刻す。		○	○		a:篆書・篆刻に関心を持ち意欲的に取り組もうとしている。 b:篆書の字形・用筆を理解し表現を工夫している。 c:印稿作りに自分らしさを取り入れる工夫をしている。 d:さまざまな印を鑑賞しそのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	漢字の書	・行書の用筆を古典から学ぶ。 ・蘭亭序・風信帖		○	○		a:行書に関心を持ち意欲的に取り組んでいる。 b:行書の字形や用筆を理解し表現している。 c:筆脈を一貫して書く用筆を身につけ表現している。 d:行書の特徴を理解し、そのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	生活の中の書	・カレンダーを制作する。 ・自分の思いを表現する。 ・牛乳パックと折り込みチラシから紙を作る。 ・年賀状を書く。	○	○	○		a:カレンダーや年賀状など身近な書を書くことに関心を持ち意欲的に取り組んでいる。 b:自分で用紙を作ることにより思いを表現する工夫をしている。 c:年賀状の基本的な表現方法を身につけている。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品
三学期	仮名の書	・平仮名から基本的な用筆を学ぶ。 ・仮名の用筆を蓬莱切から学ぶ。 ・百人一首を創作し、パネルに表具する。紙も自作する。 ・作品を展示する。		○	○	○	a:仮名に関心を持ち意欲的に取り組もうとしている。 b:好きな一首を選び、それに合う用紙を制作し表現の工夫をしている。 c:仮名の成立について理解し、仮名の基本的な字形・用筆を身につけ表現している。 d:お互いの作品を鑑賞し、そのよさを味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。